

その他の学費支援制度一覧

主な対象：大学、短期大学、専修学校、高等専門学校など

資金や制度の名前 (問合せ先)	要件	金額	返済	申込先 (時期)	詳細
多子世帯の大学 授業料等の無償化 (日本学生支援機構 0570-666-301)	こども3人以上を 扶養している世帯 (所得制限なし)	私立大学の場合 <減免額上限> ・入学金 約26万円 ・授業料 約70万円(年額)	不要	進学先の学校 ※R7年3月下旬に詳 細情報公表される予定	 文部科学省の WEBページ
高等教育の修学支援 新制度 ①授業料等の減免 ②給付型奨学金 (日本学生支援機構 0570-666-301)	住民税非課税世帯 または それに準ずる世帯 (3人世帯の所得目安 約380万円以下) ※給与所得のあるひとり親世帯 の母または父、18歳の子、 中学生の子の3人世帯の例。 以下同じ。	私立大学の場合 <①減免額上限> ・入学金 26万円 ・授業料 70万円(年額) <②給付型上限> ・自宅外通学 909,600円(年額) ※準ずる世帯はその所得に応じ 各上限の2/3または1/3の額	不要	・予約採用 在学中の高校 (進学前年) ・在学採用 進学先の学校 (毎年春・秋)	 文部科学省のWEB  日本学生支援機構の WEBページ
日本学生支援機構 貸与奨学金 (日本学生支援機構 0570-666-301)	<第1種(無利子)> ・高校の成績が3.5以上 ・3人世帯の所得目安 716万円以下 <第2種(無利子)> ・高校の成績が平均以上 ・3人世帯の所得目安 1,113万円以下	<第1種 上限> 私立大学へ自宅外通学 768,000円(年額) <第2種 上限> 区分、通学方法によらず 1,440,000円(年額)	要 第1種は 無利息 第2種は 金利 ~3.0%	・予約採用 在学中の高校 (進学前年) ・在学採用 進学先の学校 (毎年春・秋)	 日本学生支援機構の WEBページ
社会福祉協議会(社協) 生活福祉資金貸付 (教育支援資金) (お住まいの区の 社会福祉協議会)	母子父子寡婦福祉資金 が借りられない人 (区社協 宛ての連絡票 をお渡しします)	私立大学の場合 <貸付上限> ・入学金 50万円 ・授業料 78万円(年額)	要 無利息	お住まいの区の 社会福祉協議会 (随時)	 神奈川県社会福祉 協議会のWEBページ
国の教育ローン (日本政策金融公庫 教育一般貸付) (教育ローンコールセンター 0570-008656)	3人世帯の所得目安 890万円以下	お子さん1人につき 350万円	要 金利 2.0%	日本政策 金融公庫 (随時)	 日本政策金融公庫の WEBページ
大学等が行う 学内奨学金制度など (進学先の学校など)	要件がそれぞれ異なります。 詳しくは各大学など進学先の学校へお問合せください			進学先の学校	 日本学生支援機構の WEB検索ページ
民間の企業や団体の 給付型奨学金 (各実施団体など)	要件がそれぞれ異なり、募集数もさまざまですが、 採用されれば学費の負担軽減につながる可能性も。 よくお調べの上、各実施団体へお問合せください				 【参考】奨学金NET

※すべてR7年3月時点の情報です。制度改正などにより変更になっている場合があります。詳細は各実施団体にご確認ください